

## 団体概要書

(その1)

|                 |  |                              |   |
|-----------------|--|------------------------------|---|
| 団体名             | 特定非営利活動法人 音楽文化芸術振興会  | 団体の種別<br>※いずれかの□にチェックしてください。 | <input type="checkbox"/> 公益社団法人<br><input type="checkbox"/> 公益財団法人<br><input checked="" type="checkbox"/> NPO法人<br><input type="checkbox"/> 認定NPO法人<br><input type="checkbox"/> 非営利型法人<br>(公益法人へ移行予定) |
| 代表者の<br>役職・氏名   | (ふりがな) かなざわ まさみ<br>金澤 雅美   |                              |   |
| 主たる事務所の<br>所在地  | 大阪市中央区谷町 3-1-25-802  |                              |   |
| 設立年月            | 2013 年 5 月   | 構成員数                         | 14  |
| 事業年度            | 4 月 1 日 から 3 月 31 日  |                              |   |
| 団体の活動<br>目的     | 地域住民に対して、音楽や公演に関する事業を行い、学童児の情操教育や高齢者支援等によって地域活性化に寄与することを目的とする。   |                              |   |
| 活動分野            | ※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。<br>その他の芸術文化  |                              |   |
| 主な活動内容          | <p>「谷町キッズポップフィルハーモニー楽団」の活動をはじめとする、子供たちが音楽を通じ、仲間と演奏することを学びながら、地域活動や社会活動など、様々な体験活動を行い、チームワークや、主体性、積極性、責任感など子供たちの健全な育成をサポート。演奏がうまくなることだけではなく、みんなで合奏するというチームワークの楽しさや達成感を子供たちに実感してもらうことが大切だと考え、ステージでの体験を重視し、地域のイベントやお祭り、社会福祉施設、パレードなど様々なステージ体験を実施。また、子供たちの感受性の幅を広げるアートのプログラムや、落書き消しなどの社会活動も数多く行う。</p> <p>次世代を担う子供たちの教育が格差なく行われ、心の孤立を生まない環境と生きる力の土台となるプログラムを誰もがすべて無料で学べるよう、活動を行う。</p> <p>また、プロの音楽家による福祉施設訪問演奏、音楽で社会を明るくするための演奏活動も行う。</p> |                              |   |
| これまでの主<br>な活動実績 | <p>※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。</p> <p>子供キラキラ音楽隊、子供どれみランド、夏のミニ演奏会、谷町子供フェスティバル、ハルカスミニ演奏会、ハンドベル音楽会、ハロウィーンパレード&amp;音楽会、商店街で演奏しよう、楽器作り de リトミック、地域キッズ大使～施設訪問演奏～、ハルカスコンサートライブ配信、好きな楽器で体験しよう！、キッズオータムフェス、音遊び de リトミック、楽器チャレンジ隊、クリスマスミニコンサート、音楽ホール舞台裏探検</p> <p>プロの演奏者によるお話と生演奏の世界 2021 や大阪市内各地でコロナコンサートを実施</p>  |                              |   |
| ホームページ          | 有 (URL <a href="http://tanimachikids.jp/">http://tanimachikids.jp/</a> ) / 無   |                              |   |
| 機関紙             | 有 (機関紙名 ) / 〇無   |                              |   |

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎  
11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

## 寄附者へのPR等

(その2)

|  |  |
|--|--|
| <p>貴団体における現在の課題</p>                              | <p>「子供の6人に一人が貧困」と言われる現代、音楽が家庭の格差（金銭面的な差、兄弟の有無や一人親等）に関係なく学べる環境と、自分の好きな楽器が自分の楽器として使用することが出来る「マイ楽器」を無償で与えられるよう活動を続けております。また、通常の習い事では発表会への出演等が必要なことがおおいですが、当団体では年間約50～60もの多彩なプログラムを用意し、いつでも全て無料で学べる機会を提供しています。しかし、無料で提供し続けることは金銭的な問題からは逃れられないことも事実です。「少しでも参加費や材料費をとったらいいのでは？」と言われることも多々ありますが、「無料だから体験させてあげることができました」という保護者や、「こんな今までに一度も体験したことがない！」と喜び、希望に満ちた子供たちの笑顔と接すると、徴収することに躊躇してしまい、今後の活動資金をどうするかが常に課題となっています。</p>   |
| <p>貴団体の将来展望<br/>(何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p> | <p>家庭環境は、子供たちの成長を考えるには切り離すことのできないものです。本来家庭とは、子供ながらに社会から受けたストレスやプレッシャーを開放し、自他ともに愛され、認められるべきものであると考えています。しかし、この環境が整っていない子供は、学校でのいじめやひきこもり、非行、家庭内暴力、最悪の場合は自殺等を起こす可能性が高いと言われています。実際に世の中で起きた狂气的な殺害の多くは、専門家の調べによると幼少期の家庭環境に問題があるそうです。大阪の子供たちの将来が希望に満ちたものになるため、当団体ではステージ演奏をはじめとした年間5,60のプログラムを行い、幼少期から他者と協力し、助け合うことの大切さ、自発的に物事を進め責任感を持って行動することの重要性、自分たちで作ったステージでしか味わうことのできない大きな達成感を感じ、子供たちが自信と強い心を持つことを目指しています。支援を受けましたら、より多くの子供たちにやりがいと大いなる挑戦する機会をさらに広げて提供することができ、これにより、より多くの子供たちの健全な成長をサポートできると確信しています。</p> |
| <p>市民等寄附者に対するPR</p>                              | <p>多感な幼少期は、大人が想像するよりもずっと深く、子供たちに大きな影響を与えます。それは、音楽いう「正解のない」問題に子供たち自身でそれぞれ取り組み、自分で解決していく姿を間近で見てきた私たちが、一番感じていることです。本物の楽器の演奏が持つエネルギーが計り知れないことは、このページをご覧になっている方はご存知かと思いますが、楽器を持つことは、金銭的な問題も多く、限られた環境の子供たちにしか与えられておりません。親御さんの金銭的な負担なくマイ楽器を持ち、様々な問題を自力で解決するプロセスを体験できるステージの提供をこれからも続けてまいりますので、ご支援よろしく願いいたします。</p>  |